第13回　バイオインフォマティクス分野講演会

「未来予測/検証型の進化生物学を目指して」

今野直輝 先生

東京大学大学院 理学系研究科

生物科学専攻 博士課程

進化生物学においては系統樹推定や祖先状態推定をはじめ、「現生種の情報から過去の進化を推定する」ための幅広い技術体系が構築されてきた。では、推定された過去の進化に基づいて未来の進化を予測することはできるだろうか？本講演では、まず私が開発してきた遺伝子獲得・欠失による進化を予測する機械学習モデルEvodictorとそれを用いて発見した進化のパターンについて紹介する。次に未開拓の進化のパターンを探索する過程で発見した興味深いタンパク質立体構造の収斂進化を議論する。最後に「未来の進化を予測して検証する」というアプローチの今後の展開について皆さまと議論したい。

日時：2024年12月11日 [水] 16:00-16:45

場所：筑波大学　健康医科学イノベーション棟　301-2

Zoom配信あり（参加登録したメールアドレスに接続情報をお送りします）

発表言語：日本語

対象者：教職員・学生・他機関・企業等、どなたでも参加いただけます

参加登録：https://forms.gle/eATy4KMtP7uZXRFs5

主催：筑波大学　医学医療系　生命医科学域　バイオインフォマティクス研究室

お問い合わせ：haruka.ozaki@md.tsukuba.ac.jp

https://sites.google.com/view/ozakilab-jp/seminar